

令和8年10月20日 第7号

日本初の産金地 こがねの里 わくや

桜

風

伝統と文化を育む宮城県涌谷高等学校

つなぐ誇り 輝く未来 ～100年分の伝統と希望を胸に～

新 生徒会執行部 スタート！

9月11日(金)、生徒会役員選挙が行われました。立会演説会では、応援弁士がそれぞれの候補者の魅力や実行力についてアピールし、その後、候補者が生徒会活動に対する思いを述べ、自身への投票を呼びかけました。結果は、以下の通りです。

【会長】2年 太田澪弥さん(不動堂中出身)

【副会長】2年 石川優希弥さん(小牛田中学校出身)

【監査委員長】1年 後藤優莉愛さん(米山中学校出身)

10月16日(金)には「後期生徒大会」が行われ、1年生8名、2年生13名、計21名による新しい生徒会執行部が正式に発足しました。涌谷高校をよりよい学校にしていきたい为中心となって頑張ってもらいたいと思います。



茶華道部お茶会 開催

10月6日(火)放課後、本校調理室において茶華道部による「プレ涌高祭 お茶会」が行われました。当日は、本校の教職員だけでなく多くの一般の方々にもご来校いただきました。茶華道部員は日頃の活動の成果を披露し、おいしいお茶とお菓子で来場者をもてなしました。



防犯ポスターコンクール 最優秀賞受賞！

公益社団法人宮城県防犯協会連合会 主催「防犯ポスターコンクール(高校生の部)」において、美術部2年の須藤美祐さん(南郷中出身)が最優秀賞を受賞しました。この作品は、家族でできる防犯対策をテーマにしており、身近なところからできる具体的な対策がひと目でわかる作品になっています。10月9日(金)には仙台市太白区文化センターで開催された「全国地域安全運動宮城県大会」において表彰式が行われました。須藤さんの作品は、宮城県防犯協会連合会ホームページと広報誌「防犯みやぎ」に掲載されるほか、防犯広報用のポスターやカレンダーに活用される予定です。



おおさき産業フェア



10月9日(金)、大崎市古川総合体育館において「おおさき産業フェア」が開催され、1学年生徒全員が見学を行いました。これは、大崎や近隣市町企業が一堂に出展し、会社のPRを行うとともに、社会課題や地域・企業の話題に着目した展示やセミナーなどを実施するイベントです。当日は、約60の企業や学校、連携団体等がブースを設置し、新製品や新技術を展示しました。地域の食材を利用したフードコートもあり、大崎の産業を知る良い機会となりました。

特別授業「短歌を詠む」

10月6日(火)、2年「古典探究」の授業において、特別授業「短歌を詠む」が実施されました。

講師として梶原さい子先生(田尻さくら高校教諭、歌人)をお招きし、これまでの授業で生徒が書き留めた短歌について専門的なアドバイスをいただきました。これからも引き続き短歌に親しんでいけるような視点を得る良い機会となりました。



芸術鑑賞会『音楽鑑賞』

10月14日(水)、本校体育館において芸術鑑賞会が行われ、「東京サロンシンフォニーオーケストラ キャラバン隊」による演奏を鑑賞しました。演奏者の方々の高度な演奏技術を間近で体感しながら、聴いたことのあるクラシック曲から、ジブリ映画の曲まで、終始すばらしい演奏技術に魅了されました。また、体験コーナーでは、希望生徒がバイオリンやマリンバの演奏にチャレンジし、普段なかなかできない楽器に触れることができました。また、本校校歌の演奏をしていただいたり、本校吹奏楽部と合同演奏をしていただくなど、音楽の世界に浸ることのできる楽しい時間を過ごしました。



2学年「フィールドワーク」

10月8日(木)、2学年「総合的な探究の時間」の活動として、フィールドワークを行いました。現在2年生は、地域と自分たちの興味を掛け合わせてテーマを設定し探究する「地域de探究」という活動を行っています。そのひとつとして、地域の方々への質問や調査を行うためのフィールドワークを行いました。生徒達は、テーマ別の9グループに分かれ、涌谷町役場や涌谷町公民館、地域事業所等を訪問し自分たちが考える課題や実践について説明しました。訪問先の方々からは探究活動に必要な情報やアドバイスをいただくことができました。



【11月の行事予定】

- 2日(月)～6日(金) 後期学校公開週間・短縮授業・面談週間
- 4日(水) 1学年被災地訪問学習
- 5日(木) 命の大切さを学ぶ教室・カウンセラー来校日
- 6日(金) 漢字検定
- 12日(木) カウンセラー来校日
- 13日(金) NOTE カフェ
- 19日(木)～25日(水) 第3期考査

学校便り「桜風」は、保護者の皆様や中学校の生徒諸君・先生方、地域の関係機関の皆様に対し、涌高生の学習や諸活動に取り組む様子やその成果をお知らせするために発行しています。「桜風」を涌高からの積極的な情報発信と位置づけ、これからも皆様にお届けしたいと考えております。